

環境 だより



スプレー缶

資源ごみ収集活動において、小型金属類の中に、スプレー缶の混入がありました。処理において引火に繋がる恐れがあり、非常に危険ですので、「スプレー缶およびカセット式ガスボンベ」は、スプレー缶専用カゴに排出してください。小型金属類に混ぜて排出しないよう、分別のご協力をお願いいたします。また、スプレー缶およびカセット式ガスボンベは、中身を完全に使い切った状態で、穴をあけずに排出してください。缶の素材で分別する必要はありません。



▲スプレー缶専用カゴ

スプレー缶・ カセット式ガスボンベのガス抜き スプレー缶

ガス抜きキャップ等を使ってガス

を抜く。「ガス抜きキャップ」がない場合は、ボタンを押してガスを完全に抜く。ビニール袋の中にティッシュや新聞紙などを入れ、それに吹き付け、周囲への飛散に配慮する。



カセット式ガスボンベ

必ず屋外の風通しの良い場所で、先端を下向きにして、コンクリートなど硬い所に押し付ける。液体状のガスが、シューと出て、気化していきます。ボンベを振って「シャカシャカ」と音がしなければ、ガスが抜けて空になった状態です。



注意

スプレー缶およびカセット式ガスボンベのガス抜きは、必ず屋外の風通しの良い場所で、周囲に火の気がないことを確認してからおこなってください。

引用 岩谷産業株式会社 カセットボンベの
処理方法
<https://www.iwatani.co.jp/jpn/consumer/products/cg/useful/bombe/>

小型金属

小型家電に使われる電池（リチウムイオン電池などのバッテリー）による小火災が増えています。

小型家電の中に入っている電池の抜き忘れがあると大きな事故につながる危険性がありますので、小型家電を出される際には、必ず電池を抜いてください。また、充電式バッテリーなどは、極力取り外していただくか、電力を使い切ってから出すよう、ご協力をお願いします。

なお、ニカド電池、リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ボタン電池、



ニッケル水素電池



ボタン電池

コイン電池



ニカド電池



リチウムイオン電池

▲ニカド電池、リチウムイオン電池、ニッケル水素電池は必ず安全処置を施した状態で出してください。

コイン電池は、大口町資源リサイクルセンターで回収しています。

また、ニカド電池、リチウムイオン電池、ニッケル水素電池は必ず安全処置を施した状態で出してください。

安全処置の詳細は一般社団法人 J BRC ホームページの安全回収に掲載の「安全処置方法（事例）」を参照ください。

石油ストーブ、石油ファンヒーター

石油ストーブ、石油ファンヒーターを中型ごみで出す場合、必ず灯油タンクおよび本体から燃料を抜いていると火災の原因になりますので、必ず燃料を抜いてから出してください。

問合せ先

環境対策室 ☎ 95-1613